

## 第Ⅵ章 学生の受け入れ

### 第1節 入試センター

大学にとっては、どのような学生を、どのようにして受け入れ、どのように教育するかと言うことは、大学の建学の理念実現に関わる問題であり、その意味で大学の学生受け入れ態制は重要視されなければならない。

本学では、過去において、入試実務と学生募集の双方を担当するものとして広報入試課が編成されていた。しかし、多様化する入試実務の実状に鑑み、公募制推薦入試導入に際して、入試実務と学生募集活動の両方を担当することは人的な作業量から物理的に困難であるとして、入試課は入試実務を担当することとし、学生募集活動については臨時・緊急避難的に企画広報課が担当してきたのである。

しかし、学生募集の現場からの直接的反応が入試体制に反映できにくい、などの反省と、前述の意味において大学として入試制度・募集広報など入試関連業務全体について戦略的に検討すべきであるとの観点から、1995（平成7）年6月の全学的事務組織改編に伴い、入試関係業務を一括して担当するものとして、人的な増員も行ったうえ、入試センターとして組織編成を行ったのである。

入学制度運用についての業務は、事務組織として前述の通り入試センターが担当するが、入学制度全般については学長を委員長とする入試本部委員会がそのすべてを統括する。

また、本学に限らず、現在の大学入学制度は多様化・複雑化し、しかも高校・受験生は大学の入学制度改変に敏感である。その意味において入学制度の検討は、非常に重要であるとともに、常に配慮を必要とする。本学では、入試本部委員会のもと入学制度委員会を置き、入学制度全般を視野にいれつつ審議を重ねている。

ほかに、学生募集の広報活動に関しては、学生募集委員会が置かれて必要な検討を行う体制をとっている。

次項に述べるように、学生募集活動は活発に行われており、ことに志願希望者と直接に接する相談会は重要な意味を持っている。本学の主催・参加する相談会は、近年年間100会場を超えており、入試センター職員だけでは担当しきれない現状もあり、広く全学的に進学相談員を任命し、面談の担当者としている。この進学相談員の制度は、受験希望者の要望や、大学への期待などを知る機会ともなり、大学総体としては勿論のこと、進学相談員個人にとっても日常業務を通じて大学運営のあり方を考える刺激となるなど、有効に機能していると言える。

## 第2節 入試広報活動

現在の日本社会は、私立大学が増加し、しかも入学制度が多様化している時代であり、それと同時に18歳人口が減少し、大学全入時代が近未来に予想される時代でもある。このような時、大学の学生募集に関わる比重はまことに大きいと言わざるを得ない。

しかも、本学の受験生層を分析すると、受験者が併願する競合大学には、京都市内にある、宗門系大学、同様学科を持つ、同階層の受験生層、などいずれも本学と同様の特色が窺われ、このような状況の中で、いかに本学を他大学と比較して、特色をきわだたせるかということはなかなか困難な問題をはらんでいると言わざるを得ない。しかも時代は情報化社会と言われるような多様なメディア社会であり、大学全体予算の中に占める広報費比率なども検討しつつ対処することが求められている。

現在、大学が学生募集広報に取り組むに際しての主な基本戦略は次の点である。

- ①高校生などと直接面談できる機会を多く持ち、大学内容により深い理解を持ってもらう。
- ②高校生などの志願希望者のアンケートによれば、大学を直接見学した際の印象が志望決定の大きな要因となっており、大学見学の機会を多く持つ。
- ③広告出稿に際しては、高校生アンケートなどを検討し、閲読率の高い媒体を選択するなど、広告効果を考慮した選択を行う。
- ④前項により選択する媒体に関して、資料請求から資料送付などに結びつく2way型の広告展開を重視する。
- ⑤大学名称のみを訴求するイメージ広告はできるだけ行わず、大学の内容理解につながるような広報展開を考慮する。
- ⑥高校生などを対象とするパンフレットなどは、必要な情報の盛り込みに配慮しつつ出来るだけビジュアル化し、明るいイメージを訴求する。

ついで、1995(平成7)年度において本学が取り組んだ具体的な学生募集活動の概要を記せば、次の通りである。

### 1. 主に生徒を対象とした取り組み

#### (1) キャンパス見学会

高校生などの、志望校決定以前及び決定以後の大学見学は年々盛んとなり、しかも志望校決定、複数合格に際しての大学選択に占める比重は大きいと考えられ、本学も精力的に取り組んでいる。

##### a. 開催回数

本学が独自に主催するもの 年2回(6/24・10/2)

京都私立大学入試広報連絡会が主催する「オープンキャンパスデー in Kyoto」として開催するもの年2回(8/1・8/2)

##### b. 開催内容

- ・資料配付 『Campus Life』『入試資料』ほか、願書・過去問題集など
- ・個別相談コーナー 学科別・就職関係・入試関係・学生生活・留学関係などのブースを設け、担当教職員・進学相談員などが個別に説明にあたる

- ・大学説明会 大学全体の概況を説明するもの（6/24・10/2のみ）
  - ・ビデオコーナー 大学の年間の概況理解のため、大学の紹介ビデオを上映。
  - ・キャンパス見学ツアー 大学の施設説明のため、小グループを編成して学内を巡回し案内。
  - ・ミニ講義 大学の講義の雰囲気を理解し、また志望学科の内容理解に役立つよう、30分程度の講義を随時のテーマで行う。  
実施の講義テーマは次のようなものである
- 6/24 「歴史をよみなおす」「援助関係のスキル」「仏教の人間像」
- 8/1・2 「尾張万才から吉本漫才へ—宗教と芸能—」「哲学はなぜ難しいか」  
「児童福祉のこころ」「法華経の比喻について」「日本とフランス—暮らしの文化をめぐって—」「親鸞・人と思想」「アメリカ黒人の歴史—奴隷解放まで—」「学校へ行くのは権利か義務か—『義務教育』の『義務』について考える—」「暮らしの中の陰陽五行—宇宙観と人間生活—」
- 10/2 「お月見が2回」「保育の児童福祉—子どもたちへの援助—」「現代の新宗教」

なお、これら見学会の他、学校単位で大学の見学に訪れるケースが増加しており、その都度入試センター職員が対応し、高校の希望する内容・時間などに応じて見学・説明・ミニ講義などを行っている。また、学校単位での見学には、まれに中学校で来訪するところもあり、施設見学などを中心として、できる限りの対応をしている。他に夏期休暇中など、個人で大学見学に来訪するケースも多くあり、案内・説明の申し出がある場合は、できるかぎり対応するよう心がけている。

## (2) 進学相談会

全国各地において、専門業者が主催する進学相談会は多々あるが、本学では進学希望者の多い地区などを中心に開催時期などを勘案して、下記の通り参加している。また、京阪神地区私立大学入試広報連絡会が主催する進学相談会は5会場開催されるがこれにはいずれも参加している。

これらの相談会では、一般入場者に資料（『Campus Life』『入試資料』）を配布する他、説明ブースに来談した志願希望者には大学概況や入試の説明を行い、個別の質問に答えるほか、大学グッズや、願書などの配布を行っている。

進学相談会 全132会場

北海道地区 3会場／関東地区 1会場／甲信越地区 6会場／東海地区 22会場／北陸地区 9会場／近畿地区 45会場／中国地区 17会場／四国地区 11会場／九州地区 18会場

## (3) 高等学校内説明会 29校

高等学校より説明会開催を要望されるケースが増加し、1995（平成7）年度には29校に職員が説明に赴いた。高校が独自で行うケースのほか、仲介業者が介在するケースもある。希望者の多い大学数校を招き、全体説明の後、生徒が個別相談に訪れる形式が多い。

## 2. 主に教員を対象とした取り組み

建学の理念・概況・入試などの説明を行うため、近畿圏の全高等学校に案内し、毎年大学説明会を開催する。資料配付・概況説明などのほか、本学会場では施設案内などの後、個別の質疑に回答する形式をとっている。

このほか、業者が主催して高校教員を一堂に集め、2～3名の小グループを編成して、各大学が巡回して10分程度の説明・質疑を行う形式の説明会や、生徒向けの説明会に先だてて教員の個別相談時間を設定する形式の説明会などもある。

- ・本学が主催した大学説明会  
大阪会場（新阪急ホテル）／京都会場（本学）
- ・「大谷大学 IN 企画」のなかで開催した大学説明会  
姫路会場／北海道会場（札幌）
- ・業者が主催する大学説明会への参加（全22会場 高校教員のみを対象とするもののみ）  
東海地区 4会場／北陸地区 3会場／近畿地区 2会場／中国地区 4会場／四国地区 3会場／九州地区 6会場

### 3. 出版物に関する取り組み

大学で作成している入試関係の広報出版物は、大学の概況を説明し、学科内容を説明する『Campus Life』と、入学試験の結果と次年度の概要、及び前年度の入学試験問題を掲載する『入試資料』とがある。このほか、願書に同封し、教員の研究課題を編集して大学選択をより動機づけようとして作成している『キャンパスハンドブック』がある。

### 4. その他

新聞や雑誌などによる広告掲載については、前記の観点から随時行っている。また、受験生を対象としたテレホンサービス（075-411-8000）を行っているほか、大学説明会・見学会などで配布する大学のマーク入りグッズの作成なども行っている。

## 第3節 入学制度

### 1. 指定校制推薦入学制度

少子化に伴う18歳人口の減少が進む中、大学と高等学校が互いに理解し、様々な連携をもつことは重要な課題となっている。本学では、継続的な協議により、教育目標をめぐって相互理解を深め、緊密な信頼関係を維持することができるかと確かめられた高等学校を対象とする推薦入学制度を、1985（昭和60）年度に実施の入試より導入している。推薦入学の資格としては、本学の学風に親しみをもち、本学で学ぶことに強い意欲をもつ者で、

- ①学業において優秀で、高い知的探求心をもつ者
- ②内発的な知的関心、宗教的関心によって自主的に物事を深く理解しようとする態度のある者で、いずれかの教科に優れた者
- ③課外の活動に参加し、指導的な役割を持続的に果たしてきた者

の3項目をあげ、いずれかに該当する者を受け入れている。入学選考の方法は、高等学校長の推薦を尊重し、提出書類・論文・面接により選考される。

現在、推薦依頼校は、真宗大谷派が設立する学校で大学が積極的な連携を図ろうとする「大谷派関連学校」、本学と同様に仏教を教育理念とする「仏教系学校」、受験者の実績をもとに設定する「一般学校」からなっている。なお、1995（平成7）年、推薦制度において、大学は募集定員の30%以内、短期大学部は50%以内にとどめるとの文部省の通達に則り、募集定員の削減をおこなったが、「将来にわたっての連携の強化」という本制度の趣旨から、1校あたりの募集人員を減らし、推薦依頼校数の削減はおこなわなかった。

なおこの他に、本学の建学の理念を身近に理解し、本学での学びを強く希望する学生を特に受け入れるため、同じ学校法人真宗大谷学園に設置されている大谷高等学校を指定校とする推薦入学制度を、1979（昭和54）年度に実施の入試より導入している。大学に31名（真宗学科～文学科各4名、国際文化学科7名）、短期大学部に17名（仏教科5名、文化学科12名）の推薦枠を設け学生を受け入れている。

### 2. 公募制推薦入学試験

従来までの学力試験のみによる選考ではなく、本学の理念をよく理解し、内発的な関心から思索しようとする個性豊かな学生を、広く公募し受け入れるための制度として、1990（平成2）年度の入試より公募制推薦入学試験制度を導入している。この試験は、その趣旨を反映して、親しみやすい英文の課題文を読み、設問に答えるとともに、課題文の内容理解に基づいた小論文（日本語1,000字以内）を作成するもので、英和辞典を参照して受験することができるという、他大学には類を見ない本学独自の選考試験となっている。また評価は、推薦入試制度であることを考慮し、高等学校における成績（出身高等学校調査書の全体の評定平均値を20倍して100点満点に換算）と、本学で行う選考試験の成績（200点満点）との総合評価によっている（合計300点満点）。

### 3. 一般入学試験

一般入学試験には、2月上旬に実施される〔第1期〕と3月上旬に実施される〔第2期〕とが

ある。〔第2期〕入試は、新学科への受験機会を増やし志願者を確保するため、文学部国際文化学科については1992（平成4）年度の入試より、短期大学部文化学科については1993（平成5）年度の入試より導入された。その後、前述のとおり文部省からの推薦枠に関する通達を契機として、推薦入試にかかる募集定員を減じて一般入試にかかる募集定員を増加させたことから、一般入試の受験機会を全学的に増やすため、1996（平成8）年度の入試より、文学部全学科について〔第2期〕入試を導入することとなった。

なお、〔第1期〕〔第2期〕とも英語・国語の2教科の筆記試験で、各150点満点の計300点満点で評価される。

本節での以上の入学制度について、過去5カ年の入試状況を以下に掲載する（年度はすべて入試が実施された年度を示す）。

文学部入学制度  
1991年度入試結果

学 科	制 度	志 願 者 数	受 験 者 数	合 格 者 数	実 質 倍 率
真 宗 学 科	一 般 入 試	654	642	110	5.8
	公 募 制 推 薦 入 試	196	195	89	2.2
	指 定 校 制 推 薦 入 学	14	—	14	—
	小 計	864	837	213	—
仏 教 学 科	一 般 入 試	1,322	1,278	129	9.9
	公 募 制 推 薦 入 試	359	355	61	5.8
	指 定 校 制 推 薦 入 学	45	—	45	—
	小 計	1,726	1,633	235	—
哲 学 科	一 般 入 試	1,064	1,031	170	6.1
	公 募 制 推 薦 入 試	702	696	100	7.0
	指 定 校 制 推 薦 入 学	12	—	12	—
	小 計	1,778	1,727	282	—
社 会 学 科	一 般 入 試	1,681	1,646	159	10.4
	公 募 制 推 薦 入 試	726	724	84	8.6
	指 定 校 制 推 薦 入 学	44	—	44	—
	小 計	2,451	2,370	287	—
史 学 科	一 般 入 試	1,088	1,063	224	4.7
	公 募 制 推 薦 入 試	827	824	64	12.9
	指 定 校 制 推 薦 入 学	41	—	41	—
	小 計	1,956	1,887	329	—
文 学 科	一 般 入 試	1,655	1,586	223	7.1
	公 募 制 推 薦 入 試	918	910	84	10.8
	指 定 校 制 推 薦 入 学	35	—	35	—
	小 計	2,608	2,496	342	—

合 計	一 般 入 試	7,464	7,246	1,015	7.1
	公募制推薦入試	3,728	3,704	482	7.7
	指定校制推薦入学	191	—	191	—
文 学 部 総 計		11,383	10,950	1,688	—

※(1)1992年度より一般入試教科が、3教科(英語・国語・社会、各100点)合計300点満点から2教科(英語・国語、各150点)合計300点満点に変更。

(2)公募制推薦入試は300点満点。(1993年度入試より)

(3)短期大学部文化学科は1992年度新設学科。

(4)指定校制推薦入学は、指定校制推薦入学と大谷高校推薦入学を含む。

(5)文学部国際文化学科は1993年度新設学科。

## 1992年度入試結果

学 科	制 度	志 願 者 数	受 験 者 数	合 格 者 数	実 質 倍 率
真 宗 学 科	一 般 入 試	682	669	102	6.6
	公募制推薦入試	348	348	48	7.3
	指定校制推薦入学	10	—	10	—
	小 計	1,040	1,017	160	—
仏 教 学 科	一 般 入 試	757	742	75	9.9
	公募制推薦入試	201	201	37	5.4
	指定校制推薦入学	51	—	51	—
	小 計	1,009	943	163	—
哲 学 科	一 般 入 試	714	679	123	5.5
	公募制推薦入試	306	303	78	3.9
	指定校制推薦入学	7	—	7	—
	小 計	1,027	982	208	—
社 会 学 科	一 般 入 試	1,545	1,502	100	15.0
	公募制推薦入試	633	626	56	11.2
	指定校制推薦入学	30	—	30	—
	小 計	2,208	2,128	186	—
史 学 科	一 般 入 試	1,704	1,651	96	17.2
	公募制推薦入試	692	691	47	14.7
	指定校制推薦入学	20	—	20	—
	小 計	2,416	2,342	163	—
文 学 科	一 般 入 試	1,171	1,093	134	8.2
	公募制推薦入試	537	532	58	9.2
	指定校制推薦入学	26	—	26	—
	小 計	1,734	1,625	218	—
国際文化学科	一般入試[第1期]	1,600	1,556	338	4.6
	一般入試[第2期]	1,368	1,318	67	19.7
	小 計	2,968	2,874	405	—

合 計	一 般 入 試	9,541	9,210	1,035	8.9
	公募制推薦入試	2,717	2,701	324	8.3
	指定校制推薦入学	144	—	144	—
文 学 部 総 計		12,402	11,911	1,503	—

1993年度入試結果

学 科	制 度	志 願 者 数	受 験 者 数	合 格 者 数	実 質 倍 率
真 宗 学 科	一 般 入 試	393	384	94	4.1
	公募制推薦入試	162	161	41	3.9
	指定校制推薦入学	13	—	13	—
	小 計	568	545	148	—
仏 教 学 科	一 般 入 試	634	617	76	8.1
	公募制推薦入試	290	289	32	9.0
	指定校制推薦入学	51	—	51	—
	小 計	975	906	159	—
哲 学 科	一 般 入 試	848	830	168	4.9
	公募制推薦入試	278	276	59	4.7
	指定校制推薦入学	5	—	5	—
	小 計	1,131	1,106	232	—
社 会 学 科	一 般 入 試	1,017	966	134	7.2
	公募制推薦入試	352	350	46	7.6
	指定校制推薦入学	28	—	28	—
	小 計	1,397	1,316	208	—
史 学 科	一 般 入 試	1,235	1,200	119	10.1
	公募制推薦入試	473	473	54	8.8
	指定校制推薦入学	21	—	21	—
	小 計	1,729	1,673	194	—
文 学 科	一 般 入 試	891	860	187	4.6
	公募制推薦入試	366	363	52	7.0
	指定校制推薦入学	15	—	15	—
	小 計	1,272	1,223	254	—
国 際 文 化 学 科	一般入試[第1期]	1,696	1,601	111	14.4
	一般入試[第2期]	953	868	75	11.6
	公募制推薦入試	378	375	74	5.1
	指定校制推薦入学	19	—	19	—
	小 計	3,046	2,844	279	—
合 計	一 般 入 試	7,667	7,326	964	7.6
	公募制推薦入試	2,299	2,287	358	6.4
	指定校制推薦入学	152	—	152	—
文 学 部 総 計		10,118	9,613	1,474	—

## 1994年度入試結果

学 科	制 度	志 願 者 数	受 験 者 数	合 格 者 数	実 質 倍 率
真 宗 学 科	一 般 入 試	438	432	75	5.8
	公 募 制 推 薦 入 試	187	186	53	3.5
	指 定 校 制 推 薦 入 学	11	—	11	—
	小 計	636	618	139	—
仏 教 学 科	一 般 入 試	565	550	109	5.0
	公 募 制 推 薦 入 試	188	188	63	3.0
	指 定 校 制 推 薦 入 学	12	—	12	—
	小 計	765	738	184	—
哲 学 科	一 般 入 試	738	720	88	8.2
	公 募 制 推 薦 入 試	187	187	72	2.6
	指 定 校 制 推 薦 入 学	7	—	7	—
	小 計	932	907	167	—
社 会 学 科	一 般 入 試	1,171	1,150	81	14.2
	公 募 制 推 薦 入 試	351	348	39	8.9
	指 定 校 制 推 薦 入 学	33	—	33	—
	小 計	1,555	1,498	153	—
史 学 科	一 般 入 試	1,039	1,020	87	11.7
	公 募 制 推 薦 入 試	444	441	57	7.7
	指 定 校 制 推 薦 入 学	23	—	23	—
	小 計	1,506	1,461	167	—
文 学 科	一 般 入 試	873	858	74	11.6
	公 募 制 推 薦 入 試	325	323	41	7.9
	指 定 校 制 推 薦 入 学	14	—	14	—
	小 計	1,212	1,181	129	—
国 際 文 化 学 科	一 般 入 試 [第 1 期]	838	803	142	5.7
	一 般 入 試 [第 2 期]	479	450	79	5.7
	公 募 制 推 薦 入 試	334	332	125	2.7
	指 定 校 制 推 薦 入 学	15	—	15	—
	小 計	1,666	1,585	361	—
合 計	一 般 入 試	6,141	5,983	735	8.1
	公 募 制 推 薦 入 試	2,016	2,005	450	4.5
	指 定 校 制 推 薦 入 学	115	—	115	—
文 学 部 総 計		8,272	7,988	1,300	—

## 1995年度入試結果

学 科	制 度	志 願 者 数	受 験 者 数	合 格 者 数	実 質 倍 率
真 宗 学 科	一般入試[第1期]	310	307	112	2.7
	一般入試[第2期]	69	62	11	5.6
	公募制推薦入試	112	112	38	2.9
	指定校制推薦入学	10	—	10	—
	小 計	501	481	171	—
仏 教 学 科	一般入試[第1期]	473	463	127	3.6
	一般入試[第2期]	91	84	24	3.5
	公募制推薦入試	159	158	37	4.3
	指定校制推薦入学	15	—	15	—
	小 計	738	705	203	—
哲 学 科	一般入試[第1期]	680	671	158	4.2
	一般入試[第2期]	118	110	26	4.2
	公募制推薦入試	212	210	43	4.9
	指定校制推薦入学	5	—	5	—
	小 計	1,015	991	232	—
社 会 学 科	一般入試[第1期]	773	760	165	4.6
	一般入試[第2期]	136	125	10	12.5
	公募制推薦入試	222	220	20	11.0
	指定校制推薦入学	31	—	31	—
	小 計	1,162	1,105	226	—
史 学 科	一般入試[第1期]	841	832	158	5.3
	一般入試[第2期]	146	136	31	4.4
	公募制推薦入試	364	362	37	9.8
	指定校制推薦入学	11	—	11	—
	小 計	1,362	1,330	237	—
文 学 科	一般入試[第1期]	544	537	165	3.3
	一般入試[第2期]	104	97	12	8.1
	公募制推薦入試	217	207	26	8.0
	指定校制推薦入学	19	—	19	—
	小 計	884	841	222	—
国 際 文 化 学 科	一般入試[第1期]	1,082	1,054	283	3.7
	一般入試[第2期]	300	278	56	5.0
	公募制推薦入試	383	376	59	6.4
	指定校制推薦入学	20	—	20	—
	小 計	1,785	1,708	418	—
合 計	一般入試[第1期]	4,703	4,624	1,168	4.0
	一般入試[第2期]	964	892	170	5.2
	公募制推薦入試	1,669	1,645	260	6.3
	指定校制推薦入学	111	—	111	—
文 学 部 総 計		7,447	7,161	1,709	—

短期大学部入学制度  
1991年度入試結果

学 科	制 度	志 願 者 数	受 験 者 数	合 格 者 数	実 質 倍 率
仏 教 科	一 般 入 試	489	482	42	11.5
	公 募 制 推 薦 入 試	246	241	55	4.4
	指 定 校 制 推 薦 入 学	55	—	55	—
	小 計	790	723	152	—
文 化 学 科	一 般 入 試	1,168	1,131	392	2.9
	公 募 制 推 薦 入 試	820	816	199	4.1
	指 定 校 制 推 薦 入 学	40	—	40	—
	小 計	2,028	1,947	631	—
幼 児 教 育 科	一 般 入 試	305	289	121	2.4
	公 募 制 推 薦 入 試	266	266	28	9.5
	指 定 校 制 推 薦 入 学	29	—	29	—
	小 計	600	555	178	—
短 期 大 学 部 合 計		3,418	3,225	961	—

## 1992年度入試結果

学 科	制 度	志 願 者 数	受 験 者 数	合 格 者 数	実 質 倍 率
仏 教 科	一 般 入 試	219	213	125	1.7
	公 募 制 推 薦 入 試	158	156	55	2.8
	指 定 校 制 推 薦 入 学	13	—	13	—
	小 計	390	369	193	—
文 化 学 科	一 般 入 試	876	837	323	2.6
	公 募 制 推 薦 入 試	540	533	165	3.2
	指 定 校 制 推 薦 入 学	105	—	105	—
	小 計	1,521	1,370	593	—
幼 児 教 育 科	一 般 入 試	250	235	42	5.6
	公 募 制 推 薦 入 試	162	156	39	4.0
	指 定 校 制 推 薦 入 学	40	—	40	—
	小 計	452	391	121	—
合 計	一 般 入 試	1,345	1,285	490	2.6
	公 募 制 推 薦 入 試	860	845	259	3.3
	指 定 校 制 推 薦 入 学	158	—	158	—
短 期 大 学 部 総 計		2,363	2,130	907	—

## 1993年度入試結果

学 科	制 度	志願者数	受験者数	合格者数	実質倍率
仏 教 科	一 般 入 試	289	283	66	4.3
	公募制推薦入試	155	152	52	2.9
	指定校制推薦入学	10	—	10	—
	小 計	454	435	128	—
文 化 学 科	一般入試[第1期]	712	683	309	2.2
	一般入試[第2期]	418	362	35	10.3
	公募制推薦入試	458	450	187	2.4
	指定校制推薦入学	94	—	94	—
	小 計	1,682	1,495	625	—
幼 児 教 育 科	一 般 入 試	192	185	64	2.9
	公募制推薦入試	182	176	23	7.7
	指定校制推薦入学	41	—	41	—
	小 計	415	361	128	—
合 計	一 般 入 試	1,611	1,513	474	3.2
	公募制推薦入試	795	778	262	3.0
	指定校制推薦入学	145	—	145	—
短 期 大 学 部 総 計		2,551	2,291	881	—

## 1994年度入試結果

学 科	制 度	志願者数	受験者数	合格者数	実質倍率
仏 教 科	一 般 入 試	164	164	55	3.0
	公募制推薦入試	116	114	88	1.3
	指定校制推薦入学	16	—	16	—
	小 計	296	278	159	—
文 化 学 科	一般入試[第1期]	601	588	228	2.6
	一般入試[第2期]	215	196	75	2.6
	公募制推薦入試	375	373	260	1.4
	指定校制推薦入学	48	—	48	—
	小 計	1,239	1,157	611	—
幼 児 教 育 科	一 般 入 試	259	248	81	3.1
	公募制推薦入試	179	176	24	7.3
	指定校制推薦入学	32	—	32	—
	小 計	470	424	137	—
合 計	一 般 入 試	1,239	1,196	439	2.7
	公募制推薦入試	670	663	372	1.8
	指定校制推薦入学	96	—	96	—
短 期 大 学 部 総 計		2,005	1,859	907	—

## 1995年度入試結果

学 科	制 度	志願者数	受験者数	合格者数	実質倍率
仏 教 科	一 般 入 試	98	96	75	1.3
	公募制推薦入試	77	73	69	1.1
	指定校制推薦入学	7	—	7	—
	小 計	182	169	151	—
文 化 学 科	一般入試[第1期]	454	448	279	1.6
	一般入試[第2期]	237	212	82	2.6
	公募制推薦入試	316	300	229	1.3
	指定校制推薦入学	35	—	35	—
	小 計	1,042	960	625	—
幼 児 教 育 科	一 般 入 試	276	274	47	5.8
	公募制推薦入試	184	173	23	7.5
	指定校制推薦入学	42	—	42	—
	小 計	502	447	112	—
合 計	一 般 入 試	1,065	1,030	483	2.1
	公募制推薦入試	577	546	321	1.7
	指定校制推薦入学	84	—	84	—
短 期 大 学 部 総 計		1,726	1,576	888	—

## 第4節 編入学制度

本学では、卒業後、継続して4年制大学での教育を希望する学生を受け入れるため、3回生への編入学制度を設けている。編入学制度は対象者により、以下の2種類の制度を実施している。

### 1. 文学部3回生推薦編入学制度

1992(平成4)年度実施の入試より、特定の短期大学を指定校として定め、その卒業者を対象に、所属短期大学長の推薦による推薦編入学制度を実施している。選考は、学長の推薦を尊重し、各学科ごとに書類選考と面接によりおこなっている。

指定校には、同じ真宗大谷学園に設置される大谷大学短期大学部・九州大谷短期大学と、真宗大谷派が設立する関連短期大学として、帯広大谷短期大学・札幌大谷短期大学・函館大谷女子短期大学・飯田女子短期大学・愛知文教女子短期大学・名古屋造形芸術短期大学・光華女子短期大学・大谷女子短期大学がある。

実施後4年間にわたる本制度の状況は、以下のとおりである。

文学部3回生推薦編入学制度状況

学 科	区分	1992(平成4)年度	1993(平成5)年度	1994(平成6)年度	1995(平成7)年度
真 宗 学 科	学内	7	10	12	12
	学外	2	4	2	5
仏 教 学 科	学内	6	4	4	4
	学外	—	1	1	2
哲 学 科	学内	—	1	—	1
	学外	—	—	—	—
社 会 学 科	学内	3	1	4	3
	学外	1	4	4	5
史 学 科	学内	—	1	2	3
	学外	—	—	—	—
文 学 科	学内	3	3	3	3
	学外	—	2	—	2
国際文化学科	学内			1	—
	学外			—	1
合 計	学内	19	20	26	26
	学外	3	11	7	15
	計	22	31	33	41
指定短大数(本学短大を除く)		1	9	9	9

※1. 年度は入試が実施された年度を示す

2. 国際文化学科は1994年度より編入の受け入れを開始した

## 2. 文学部3回生一般編入学試験

一般編入学試験は、広く一般に向けて開放され、学力試験により選考している。選考は、英語試験と各学科の専門分野ごとにその専門科目の筆記試験により実施される。募集人員はそれぞれ若干名である。

本制度の過去5カ年の入試状況は、以下のとおりである。

文学部3回生一般編入学試験状況

学 科	専門分野	区分	1991(平成3)年度			1992(平成4)年度			1993(平成5)年度			1994(平成6)年度			1995(平成7)年度		
			志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者
真宗学科	真宗学	学内	59	58	42	89	82	25	36	35	16	62	61	14	32	30	16
		学外	7	7	3	7	6	1	8	8	3	5	5	2	11	10	5
仏教学科	仏教学	学内	13	13	7	11	11	7	13	12	7	22	21	14	13	13	9
		学外	4	4	4	5	5	0	6	4	0	1	1	1	1	1	0
	インド学	学内	—	—	—	4	4	2	5	5	3	1	1	1	1	1	1
		学外	—	—	—	2	1	1	1	0	0	—	—	—	—	—	—
哲学科	西洋哲学	学内	2	2	2	1	1	1	2	2	2	4	4	2	—	—	—
		学外	—	—	—	1	0	0	2	1	1	—	—	—	2	2	1
	倫理学	学内	1	1	0	—	—	—	—	—	—	1	1	1	3	3	2
		学外	—	—	—	—	—	—	1	0	0	—	—	—	3	3	0
	宗教学	学内	1	1	0	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		学外	—	—	—	1	0	0	—	—	—	3	2	1	—	—	—
社会学科	社会学	学内	—	—	—	2	2	0	2	2	2	6	5	3	9	7	5
		学外	4	3	1	9	9	1	1	1	0	5	4	1	9	9	1
	教育学	学内	11	11	8	12	11	5	23	22	15	14	14	7	13	13	5
		学外	3	3	0	2	1	0	10	7	3	8	7	1	1	0	0
史学科	国史学	学内	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	0	0	3	2	1
		学外	1	1	0	3	1	0	8	5	2	3	1	1	4	3	1
	日本仏教史学	学内	2	2	1	4	4	2	3	3	1	1	1	1	2	2	1
		学外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	0	—	—	—
	東洋史学	学内	1	1	1	2	2	1	—	—	—	1	1	1	1	1	1
		学外	—	—	—	1	0	0	—	—	—	—	—	—	2	2	1
	東洋仏教史学	学内	—	—	—	4	4	3	1	1	1	1	1	1	—	—	—
		学外	—	—	—	1	1	0	1	1	0	1	0	0	—	—	—
文学科	国文学	学内	11	11	10	18	18	10	15	14	12	4	4	2	3	3	2
		学外	4	3	0	—	—	—	10	7	2	4	2	0	7	6	0
	中国文学	学内	1	1	1	6	6	3	2	2	1	3	3	3	5	5	5
		学外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	0	—	—	—
	英文学	学内	—	—	—	1	1	0	3	3	3	—	—	—	1	1	1
		学外	11	9	0	6	4	1	8	7	3	12	10	4	10	7	1
	ドイツ文学	学内	1	1	1	1	1	0	3	3	2	1	1	1	—	—	—
		学外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

国際文化学科	国際文化学	学内										9	8	4	23	23	19
		学外										7	6	1	5	3	2
合 計		学内	104	103	74	157	149	60	109	105	66	131	126	55	109	104	68
		学外	34	30	8	38	28	4	56	41	14	51	40	12	55	46	12
		計	138	133	82	195	177	64	165	146	80	182	166	67	164	150	80

- ※1. 年度は入試が実施された年度を示す  
 2. 国際文化学科は1994年度より編入の受け入れを開始した

## 第5節 大学院入学制度

### 1. 一般入学試験

本学大学院文学研究科（修士課程・博士後期課程）では、学問研究を志す多くの学生を学内外より受け入れている。選考は、外国語の筆記試験（英・独・仏のうち1カ国語。ただし哲学専攻については2カ国語）と各専攻に関する専門科目の筆記試験（文献読解を含む）、および口述試験によっておこなわれる。なお、修士課程については、本学での研究活動を希望する学生を早期に広く募集するため、従来からおこなわれている3月上旬の春季入試の他に、秋季入試（9月下旬）として、1994（平成6）年度に実施された入試より導入し、受験機会の拡充を図った。

過去5カ年の一般入試の状況は、以下のとおりである。

大学院一般入学試験状況

課 程	専 攻	区分	1991(平成3)年度			1992(平成4)年度			1993(平成5)年度			1994(平成6)年度			1995(平成7)年度		
			志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者
博士後期課程	真 宗 学	学内	2	2	2	11	11	3	8	8	4	13	13	4	14	14	4
		学外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	仏 教 学	学内	5	4	3	8	7	1	5	5	3	8	8	3	8	8	4
		学外	—	—	—	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	哲 学	学内	2	2	2	1	1	1	—	—	—	2	2	2	3	3	2
		学外	—	—	—	—	—	—	1	1	0	—	—	—	—	—	—
	仏教文化	学内	4	4	2	4	4	2	4	4	3	2	1	1	4	4	3
		学外	—	—	—	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1
修士課程 (秋季試験)	真 宗 学	学内										23	23	16	24	23	11
		学外										1	0	0	7	7	3
	仏 教 学	学内										12	12	12	7	7	6
		学外										3	3	2	1	1	1
	哲 学	学内										4	4	4	7	7	5
		学外										—	—	—	3	3	1
	仏教文化	学内										12	12	10	18	18	8
		学外										1	1	1	6	6	4
修士課程 (春季試験)	真 宗 学	学内	20	20	12	27	27	9	27	27	10	14	13	3	10	10	5
		学外	6	5	2	8	8	5	6	6	5	5	4	3	4	4	2
	仏 教 学	学内	9	8	7	10	10	8	12	11	10	6	6	3	1	1	1
		学外	6	3	3	1	1	0	4	4	3	1	1	1	1	1	1
	哲 学	学内	2	2	2	4	4	2	11	11	8	5	5	2	6	6	2
		学外	—	—	—	1	1	1	1	0	0	1	1	1	3	3	3
	仏教文化	学内	7	7	6	13	12	7	6	6	5	9	9	4	9	9	6
		学外	5	4	2	4	2	2	4	3	2	5	5	1	3	3	1
合 計	学内	51	49	36	78	76	33	73	72	43	110	108	64	111	110	57	
	学外	17	12	7	16	14	10	17	14	10	18	16	10	29	29	17	
	計	68	61	43	94	90	43	90	86	53	128	124	74	140	139	74	

※ 年度は入試が実施された年度を示す

## 2. 外国人留学生入学試験

前述の入学制度以外にも、大学院文学研究科（修士課程・博士後期課程）では、学問研究を志し、受験条件を満たす外国籍の学生を受け入れるために、1991（平成3）年度に実施された入試より、外国人留学生入学試験を実施している。従来は、本学での研究を希望する留学生は、日本人学生と同様の入学試験を受験しなければならず、受験に際して入試時期・方法など幾つかの支障があることが指摘されていた。本制度は、それらの支障を解消すると共に、本学での教育研究を希望する留学生を積極的に受け入れ、その交流を通じて大学院のさらなる国際化・活性化を図るための制度として設けられた。試験は毎年12月、日本語筆記試験と面接による選考でおこなわれる。本選考試験はおこなわれる。

本制度の過去5カ年の入試状況は、以下のとおりである。

大学院外国人留学生入学試験状況

課 程	専 攻	1991(平成3)年度			1992(平成4)年度			1993(平成5)年度			1994(平成6)年度			1995(平成7)年度		
		志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者
博士後期課程	真宗学	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	仏教学	—	—	—	2	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	哲学	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	2	2	—	—	—
	仏教文化	3	3	1	—	—	—	1	1	0	1	1	1	1	1	0
修士課程	真宗学	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	0
	仏教学	—	—	—	1	1	1	—	—	—	—	—	—	2	2	2
	哲学	2	2	1	1	1	1	1	1	1	—	—	—	1	0	0
	仏教文化	—	—	—	2	2	1	—	—	—	2	2	1	2	2	2
合 計	5	5	2	6	5	4	2	2	1	5	5	4	7	6	4	

※ 年度は入試が実施された年度を示す